

千葉県実業団リーグ・大会要項

【1】参加資格

(1)千葉県テニス協会実業団加盟団体／男子

【2】登録選手資格

(1)登録選手は、以下の項目に該当すること。

①【1】－(1)で定める会社及びそのグループ会社に属する県内事業所の社員である。

②【1】－(1)で定める会社及びそのグループ会社に属する県外事業所の

社員であるが、他都県の平成22年度関東実業団リーグ戦の予選大会に該当する大会に出場していない。

③過去に①および②に該当しており、定年退職した者。

(2)各チームの登録選手は、4名以上10名以内とする。(部長・監督・マネージャー・を兼任できる。)

(3)日本リーグ登録選手は参加できない。

(4)新入社員・異動者の追加及び変更登録は2名まで認める。追加者の登録順は最下位になる。追加者の登録は、試合直前の金曜日(祝日にあたる場合はその前日)の午前中までに同ブロックの各チームと実業団委員のリーグ戦担当委員へ定められた様式で通知する。

【3】試合日程

(1)大会は、原則として前年度の3月から始める。

(2)各試合の日程は、実業団委員で定める。

【4】会 場

(1)会場は原則として出場チーム各社のコートを使用する。

(2)会場の選択権は、以下のとおりとする。

①1位チームは、2位・3位チームと対戦するときに選択権を有する。

②2位チームは、3位・4位チームと対戦するときに選択権を有する。

③3位チームは、4位チームと対戦するときに選択権を有する。

④4位チームは、1位チームと対戦するときに選択権を有する。

(3)選択権を有するチームは、責任を持って会場を準備する。(対戦相手への会場提供依頼を含む。)

①コート選択権があるチームは、遅くとも前の週までに会場を相手に通知する。

(場所、サーフェス、面数等を伝える)

②コート選択権があるチームは、相手チームのコートを使用したい場合、速やかに連絡する。

③有料施設を使用する場合の使用料はコート選択権があるチームが負担する。

④雨天時の試合実施の確認は、原則、会場に両チーム集合して行う。

【5】試合開始時間

(1)コートが1面のときは午前9時、コートが2面のときは午前10時とする。

(2)コートを提供するチームは試合開始1時間前にコートが使用できるように準備する。

(天候等の影響でコート整備等が必要な場合はこの限りでない。)

(3)試合開始時間に遅刻した場合は、原則として棄権となる。(ポイントは【8】－(1)により処理する。)

【6】対戦方法

- (1)各リーグ＝各8チームを4チームずつの2ブロックに分け、総当り戦を行う。
- (2)最下リーグは申込み数に応じて3～10チームに分け(チーム数によりブロック分けをする)、総当り戦。
- (3)ブロックの選択権は、前年度の順位戦の勝者にある。
- (4)各リーグともに、1ブロック、2ブロックの同順位のチームが順位戦を行い、1位から順位を決める。
- (5)各対戦は、ダブルス2試合、シングルス3試合の5試合で勝敗を決める。
- (6)試合は、原則としてダブルス2・1、シングルス3・2・1の順序で行う。ただし、順位戦は、ダブルス1・2、シングルス1・2・3の順序で行う。
- (7)各試合は、3セットマッチとし、各セット6ゲームオールでタイブレークとする。
- (8)試合の進行状況によって、実業団委員の判断でノーアドバンテージスコアリング方式を採用することがある。
- (9)ルールは、現行の日本テニス協会規則による。

【7】対戦順序

- (1)対戦順序は原則として各リーグ各ブロックともに以下のとおりとする。
 - ①1試合目は、1位対3位、2位対4位
 - ②2試合目は、1位対4位、2位対3位
 - ③3試合目は、1位対2位、3位対4位
- (2)雨天等により、実業団委員の判断で(1)の順序を変更する場合がある。

【8】棄権試合

- (1)対戦を棄権した場合のポイントは、5対0とする。(各試合のスコアは、6-0/6-0)
- (2)試合を棄権した場合のスコアは、6-0/6-0とする。
- (3)試合途中に棄権した場合は、棄権者が棄権する前に取っていたゲームは有効とする。
(例えば、Aが6-4/5-1で棄権した場合、Bが4-6/7-5/6-0で勝ちとする。)

【9】順位判定基準

- (1)各ブロックの順位は、下記の順番に従い判定する。
 - ①対戦成績 ②当事者同士の対戦で勝ったチーム ③勝ちポイント数 ④勝ちセット数
 - ⑤負けセット数 ⑥負けゲーム数 ⑦前年度上位者

【10】各リーグのチームの入れ替え

- (1)B～Eリーグ1位のチームは、上位リーグへ昇格する。(例:Bリーグ1位はAリーグへ昇格)
- (2)A～Dリーグ8位のチームは、下位リーグへ降格する。(例:Bリーグ8位はCリーグへ降格)
- (3)B～Eリーグ2位のチームと、上位リーグ7位のチームは、入れ替え戦を行う。
(例:Bリーグ2位はAリーグ7位と入れ替え戦を行う)
- (4)Eリーグ7位と8位のチームは、Fリーグへ降格する。
- (5)Fリーグの1位と2位はEリーグへ昇格する。
- (6)E～Fリーグ以降の入れ替え戦はない。
下位リーグ上位2チームは自動的に昇格、上位リーグ下位2チームは自動的に降格する。
- (7)各入れ替え戦は、順位戦終了の1か月後に行う。

【11】審判

- (1)原則としてセルフジャッジとする。
- (2)シングルの試合は、両チーム協議の上、ソロ・チェアー・アンパイアにより試合を行ってもよい。
- (3)(1)により試合を行う場合は、日本テニス協会発行の『JTAテニスルールブック』最新版のアンパイアのつかない試合規則および倫理規定を参照する。

【12】各対戦のオーダー

- (1) オーダーは、規定の用紙に記入し、第1試合開始前に対戦相手と交換する。
- (2) シングルス出場順位は、登録順位に準じる。
- (3) 試合終了後、オーダー用紙に試合の成績および各チーム代表者の署名を記入し、勝ちチームの代表者が各ブロックの幹事会社に(FAXで)提出する。

【13】幹事会社

- (1) 各ブロックともに、前年度2位のチームを幹事とする。
- (2) 幹事会社は、所属ブロックの取りまとめを行い、実業団委員に試合結果を報告する。
- (3) 各リーグにリーグ担当を置き、各リーグの幹事会社は、集計後に各リーグ担当に結果を送付する。
各リーグ担当 Aリーグ:名戸ヶ谷病院 Bリーグ:千葉市役所 Cリーグ:千葉興業銀行
Dリーグ:DIC Eリーグ:丸善石油化学 Fリーグ:三井造船
- (4) 各リーグ担当は、担当リーグの結果を集計後、実業団リーグ戦担当会社に送付する。
実業団リーグ戦担当会社
A, B, Cリーグ:古河電工
D, E, Fリーグ:東洋エンジニアリング

【14】試合球

- (1) 試合球は、ブリヂストンXT-8を使用するものとし、対戦チームが出し合う。

【15】指定リーグ

- (1) 前年度の順位により所属リーグを決定する。
- (2) 実業団リーグのシステムは連続出場を前提に成り立っているため、前年度出場チームは、特別な事情が無い限り出場する。やむを得ずエントリーを行わない場合には、リーグの組み変えの必要が生じる場合があるので、速やかにその旨を事務局に連絡する。(「申込を行わない」ではなく、必ず連絡をする事!)
申込締切りまでに連絡が無い場合には、エントリーするものとしてリーグの編成を行う。
この場合には、参加料はお支払いいただきます。
- (3) エントリーを行わなかった場合、今後再エントリーする時は最下部リーグが指定となる。
- (4) エントリー数によって、指定リーグが上がることもある(下がる事はない)。
- (5) 不出場発生時の繰上げ方法
前年後上位リーグからの降格チームの降格を無くす。
- (6) 繰上げ後のブロック選択権
奇数チームの欠員により、ブロック選択順位がずれた場合は、前年度順位戦勝者のブロック選択権を維持する。

【16】上部大会への推薦

- (1) Aリーグ優勝および準優勝チームは、関東実業団対抗テニスリーグ戦への出場を推薦する。
- (2) 上部大会への出場を推薦されたチームが出場を辞退した場合は、次順位のチームが推薦される。

【17】その他の注意事項

- (1) コートチェンジおよび痙攣時等に遅滞行為をしない。
- (2) 試合中の抗議は、各チーム代表者を通じて行う。
- (3) 試合についての抗議は、代表者が実業団委員に行う。
- (4) 各試合のベンチコーチは、1名とする。
- (5) 選手およびベンチコーチは、服装に注意する。(日本テニス協会規則でメーカーロゴのサイズや数が制限されている。Tシャツの着用は認めない。本大会は、長袖、長ズボンの着用を認める。)

以上